

2024(令和6)年度 夏休みの宿題

応募の際の注意事項

- ※1 応募はオリジナルで未発表の作品に限る。生成 AI を利用した作品は不可。
- ※2 応募は一人一点のみ
- ※3 応募用紙・応募関連書類は H.P でダウンロード可。
- ※4 応募作品の返却はしない
- ※5 入賞作品の著作権・著作権は主催者に帰属する。
- ※6 入賞者の学校名・学年・氏名等は公表される。
- ※7 個人応募可
- ※8 メール、WEB 等からのデジタルデータでの応募可
- ※9 他のコンクールへの二重応募可

内 容 等	対 象	締切・提出先
<p>○土砂災害防止に関する絵画・作文の募集</p> <p>&lt;テーマ&gt; 土砂災害及びその防止対策に関係するもの。  <b>【絵画の部】</b> 例 ①土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害の体験やようす②土砂災害の恐ろしさを訴えるもの③砂防堰堤・がけ崩れ防止施設などの土砂災害防止施設及びそれらを造っているようす④土砂災害防止施設が役立っていることが理解できるもの。⑤防災訓練、避難などの体験やようす。等</p> <p><b>【作文の部】</b> 例 次のことについて思ったこと ①自分が体験した土砂災害について②砂防堰堤などの土砂災害を防止する施設を見学して③防災訓練などに参加して④学校の勉強や日常生活を通して、土砂災害の防止について⑤テレビやラジオで土砂災害のニュースを見て⑥おじいさんやおばあさんなど年上の方から土砂災害の話聞いて⑦土砂災害から自分の家族の身を守ること(自助)、地域の人たちと助け合うこと(共助)の大切さについて。等</p> <p>&lt;応募&gt;  <b>【絵画の部】</b> 作品の種類(絵画、版画・貼絵・ポスターなど)やサイズ、表現方法(絵の具、パス、版形式など)は自由とする。作品の裏面に画題、学校名、学年、氏名(フリガナ)を明記すること。  <b>【作文の部】</b> 400字詰め原稿用紙で、小学1～3年:2、3枚、小学4～6年:3、4枚、中学生:4、5枚。作文冒頭に、表題、学校名、学年、氏名(フリガナ)を明記すること。 ※1、4、5、6</p>	<p>小学生 中学生</p>	<p>9月13日(金)17時必着</p> <p>国土交通省</p> <p>送付先 〒249-8686 逗子市逗子 5-2-16 逗子市役所 2F 都市整備課</p> <p>TEL 046-873-1111</p> <p><a href="https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga_sakubun.html">https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga_sakubun.html</a></p>
<p>○第63回 令和6年度 JA 共済神奈川県小・中・高校生書道コンクール</p> <p><b>【①半紙の部】</b>半紙(約縦33cm×横24cm)          課題:小1「うた」小2「くるみ」小3「あさがお」小4「笑顔」          小5「信じる道」小6「尊い生命」          中1「到達目標」中2「国際親善」中3「風光明媚」</p> <p><b>【②条幅の部】</b>画仙紙半切(約縦136cm×横35cm)          課題:小1「つばさ」小2「はなび」小3「秋まつり」          小4「美しい湖」小5「友情の証」小6「豊富な資源」          中1「芽吹く季節」中2「言葉の源泉」中3「高鳴る鼓動」</p> <p>&lt;応募①②共通&gt; 表装、裏打ち、押印はしない。          学年・氏名の記入方法:(学年)○年、(氏名)○○○○ 左記以外</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>参加賞あり</p> <p>入賞 賞状等</p>	<p>9月6日(金)必着</p> <p>全国共済農業協同組合連合会神奈川県本部</p> <p>送付先・送り方 学校へ直接送付された案内に記載</p> <p>問い合わせ先 JA 共済連神奈川 JA 支援部普及管理課</p> <p>TEL 0463-25-0176</p>

<p>の記入は無効。書体は楷書。ただし中学生は行書も可。字体：小学校の学習指導要領の学年別漢字配当表に示す字体に準ずるものとする。小1、2年生は「漢数字」「漢字」「ひらがな」いずれも可。アラビア数字は不可。小3年生以上は「漢数字」「漢字」とする。          &lt;応募&gt;各学校において学年ごとに半紙の部、条幅の部それぞれ1点の応募とする。名札を作品の左下に貼付する。※4、5、6</p>		
<p>○第55回(令和6年度)市村アイデア賞</p> <p>自分で考えたアイデアを送る。生活を便利にしたり快適にしたり、環境にやさしいリサイクルのアイデアなど、ちょっとしたヒントで考えたものの、実験をくり返して作り出したものなど、なんでも可。</p> <p>&lt;応募&gt;工作物は作ってなくても、実現可能であればアイデアだけで応募可。アイデア名は内容がはっきりわかること。説明文は分かりやすくまとめる。工作物は送付しない。自分で考えたアイデアを、既定の応募用紙に、自筆でBか2Bの鉛筆か黒のペンではっきりと記入する。名前には必ずフリガナを記入する。 ※1、3、4、6、7</p>	<p>小学生 中学生 (グループ3名まで可)</p> <p>参加賞あり 個人賞 賞状トロフィー 奨学金</p>	<p>9月9日(月)必着</p> <p>〒143-0021 東京都大田区北馬込 1-26-10 (公財)市村清新技術財団 市村アイデア賞 担当</p> <p>TEL 03-3775-2021 e-mail:zaidan-mado@sgkz.or.jp http://www.sgkz.or.jp</p>
<p>○令和6年度(第53回)文化財保護ポスター</p> <p>【わたしたちの文化財部門】 下記2テーマの中から応募先を決める。一人の生徒が各テーマに1作品ずつ応募することは可。          &lt;テーマ①&gt; 文化財保護・・・文化財保護を啓発する作品であること。最優秀賞はポスターとして県内各所に掲示される          &lt;テーマ②&gt; 私のまちの文化財・・・県内の文化財を題材として自由な発想で描く。(ポスターにはならない)          テーマ①②ともに、必ず標語を入れる。例「文化財保護」、「守ろう文化財」、「ふるさとの文化財」など、作品に適したものを考える。          【世界遺産登録をめざす鎌倉部門】          鎌倉の世界遺産登録を啓発する作品であること。例「世界遺産登録をめざす鎌倉」、「鎌倉を世界遺産へ」など。ただし「武家の古都・鎌倉」は標語に使用しないこと。          &lt;応募&gt;          標語を必ず入れること。サイズ：B3判(36.4cm×51.5cm)または、四つ切(38cm×54cm)紙質・色：自由。ただし、空き缶、砂、毛糸など、はがれる恐れのある固形物は貼り付けないこと。著作権法に抵触しないこと。様式1「応募用紙」に必要事項を記入の上作品の裏面に貼り付ける。 ※1、3、5、6</p>	<p>中学生</p> <p>参加賞あり</p> <p>入賞 賞状と副賞</p> <p>文化財保護 テーマの 最優秀賞は ポスター として県内 各所に掲示</p>	<p>9月4日(水)必着</p> <p>問合せ先 神奈川県教育委員会教育局 生涯学習部文化遺産課 調整・世界遺産登録推進グループ TEL 045-210-8359 FAX: 045-210-8939</p> <p>提出先 〒251-0025 藤沢市鵜沼石上 2-7-1 湘南三浦教育事務所指導課 TEL 0466-26-2111</p> <p><a href="https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ar3/cnt/f536729/index.html">https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ar3/cnt/f536729/index.html</a></p>
<p>○令和6年度 緑化運動・育樹運動コンクール</p> <p>【①標語コンクール】 樹木を植える・森林を育てる・守る大切さや未来への希望、人と緑の関わりを表現したもの。簡潔で語調の良いもの。学校は作品を標語出品様式別紙1に連記の上、提出する。1校50点以内。</p> <p>【②ポスター原画コンクール】          &lt;テーマ&gt;自由。特に木を植える、樹木や緑を増やそう・大切にしよう・守り育てていこうとする意欲の高揚を強調したもの。作品は縦画(たて長)限定で、文字を挿入しない。          &lt;応募&gt;画材：クレヨン・パステル・アクリル・水彩用絵の具(貼り絵の場合は確認用の原画カラー写真(サイズは原画の1/2以上)を添付する)          用紙：画用紙(含ケント紙)又は紙製ボードとする。サイズ：B3判(縦51cm×横36cm)又は四つ切(縦54.5cm×横39.4cm)とし、パネルは使わない。油絵の具等不可(他作品汚損の可能性があるので)学校応募は20点以内で、「原画応募様式」(別紙2)を添えて提出。応募する作品の裏面中央に、原画出品票(別紙3)を貼り付ける。作品は丸めなくて送付のこと。 ※1、2、3、4、5、6</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 賞状</p>	<p>9月10日(火)必着</p> <p>〒220-0073 横浜市西区岡野 2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内 (公財)かながわトラストみどり財団</p> <p>TEL 045-412-2255 FAX 045-412-2300 <a href="https://ktm.or.jp/concours/">https://ktm.or.jp/concours/</a></p> 

<p>○令和6年度 中学生の主張inかながわ</p> <p>&lt;テーマ&gt; 例①社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など②家庭、学校生活、社会(地域活動)及び身の回りや友達との関わりなど③テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など。例のような内容で、心からの思いや考えたこと、感銘を受けたことなどを中学生らしく自由に飾り気のない言葉で、発表時間5分程度にまとめる。</p> <p>&lt;応募&gt; A4版400字詰縦書き原稿用紙4、5枚(1600字)程度、本人直筆による原本。HB以上の鉛筆で記入。(障がい等による場合はパソコン、ワープロ可)1行目:題名、2行目:神奈川県・逗子市立〇〇中学校・〇年、3行目:氏名、4行目以降に本文を書く。各頁に必ず頁番号と枚数を記入する。(1/4、2/4・・・)応募用紙に必要事項を明記し、郵送又は持参する。日本語で発表できる者、国籍は不問。 ※1、2、3、4、5、6、7</p>	<p>中学生</p> <p>入賞 賞状</p>	<p>9月9日(月)必着</p> <p>〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘9-1 神奈川県立青少年センター 指導者育成課(月曜休館)</p> <p>TEL 045-263-4466 <a href="https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ch3/shuchou/index.html">https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ch3/shuchou/index.html</a></p> <p>募集要項を 読みたいあなたへ▼</p> <p>書き始める前の 必読チェックリスト (ページ下部)▼</p>  
<p>○第28回ボランティア・スピリット・アワード</p> <p>2023年9月以降に行われた(行われている)ボランティア活動について伝える(活動分野は不問)</p> <p>&lt;応募&gt; 応募者自身が取り組んでいるボランティア活動について、その内容や創意工夫したこと、地域や社会との関わり、活動に参加して学んだこと・感じたことなどを直接HPから応募フォームの項目に従って入力する。</p> <p>※6、7、8、9</p>	<p>中学生 グループ可</p> <p>応募者全員 に記念品 入賞 活動支援金 10万円以下。 選出された 支援大使は 米国招待</p>	<p>8月31日(土)必着</p> <p>プルデンシャル生命保険(株) ジラルタ生命保険(株) プルデンシャルジラルタファイナンシャル 生命保険(株)、日本教育新聞社 ボランティア・スピリット・アワード事務局</p> <p>TEL 03-5501-5364</p>  <p><a href="https://www.vspirit.jp/">https://www.vspirit.jp/</a></p>
<p>○第32回木原記念こども科学賞</p> <p>&lt;テーマ&gt; 「動物や植物の不思議なことや生きものとのふれあい」についての観察、調査、実験をして作品にまとめる。生きものとの関係のないテーマは不可。</p> <p>&lt;応募&gt; サイズはA3版(297mm×420mm)までとし、枚数制限なし。標本や模型などの立体物は送付せず、全て紙上に記録する。ホチキスで留めない。一作品ごとに、必要事項を記入した応募作品ラベルを表紙として必ず付ける。作品には、観察や調査、実験に至った動機、参考にした図書や図書館名インターネット情報など(いわゆる引用元)を必ず明記すること。応募作品一覧表は作品返却に必要なので必ず記入し添付する。 ※1、3、6、7、9</p>	<p>小学生 中学生 グループ可</p> <p>入賞 賞状と 図書カード</p> 	<p>9月30日(月)消印有効</p> <p>〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-6 横浜バイオ産業センター (公財)木原記念横浜生命科学 振興財団「木原記念こども科学賞」</p> <p>TEL 045-502-4810 e-mail <a href="mailto:kodomo@kihara.or.jp">kodomo@kihara.or.jp</a></p> <p><a href="https://kihara.or.jp/child-science-award/">https://kihara.or.jp/child-science-award/</a></p>
<p>○第28回「俳句の里」山梨県笛吹市全国小学生・中学生俳句会</p> <p>一人一句(季語が入っているもの)</p> <p>&lt;応募&gt; 所定の投句用紙に丁寧に記入し、作品の横に「名前(ふりがな)」「学校名」「学年」を記入すること。投句用紙と集計表を送付する。主催者は自由に作品を使う。個人で応募する時は、住所と電話番号も記入すること。投句作品の著作権は原作者に帰属する。ただし主催者は自由に使用する。</p> <p>※1、2、3、4、6、7、8</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 賞状 短冊 作品集</p>	<p>9月4日(水)消印有効</p> <p>〒406-0031 山梨県笛吹市石和町市部809-1 笛吹市教育委員会生涯学習課俳句会係</p> <p>TEL 055-261-3339 FAX 055-261-3340 e-mail: <a href="mailto:haikuR5@city.fuefuki.lg.jp">haikuR5@city.fuefuki.lg.jp</a></p> <p><a href="https://www.city.fuefuki.yamanashi.jp/shogaigakushu/kosodate/shogaigakushu/dai28kaihaikukai.html">https://www.city.fuefuki.yamanashi.jp/shogaigakushu/kosodate/shogaigakushu/dai28kaihaikukai.html</a></p>

<p>○令和6年度明るい選挙啓発ポスターコンクール(第76回)</p> <p>&lt;内容&gt; 明るい選挙を呼びかけることを内容に、自由に表現し、標語等を表す文字を入れる。</p> <p>&lt;応募&gt; 描画材料:自由(紙や布など、絵の具材料だけに限らない) サイズ:画用紙の四ツ切(542mm×382mm)八ツ切り(382mm×271mm)もしくはそれに準ずる大きさ。標語には特定の政党等の名前を用いた語句は使わない。作品の裏右下に、「神奈川県、学校名、学年、氏名(ふりがな)」を必ず記入する。 ※1、4、5、6</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 賞状と 副賞</p> 	<p>9月6日(金)17時必着</p> <p>(公財)明るい選挙推進協会 TEL:03-6380-9891</p> <p>送付先 〒249-8686 逗子市逗子5-2-16 逗子市役所4F 逗子市選挙管理委員会事務局</p> <p>TEL 046-873-1111 <a href="http://www.akaruisenkyo.or.jp/060project/06502poster/">http://www.akaruisenkyo.or.jp/060project/06502poster/</a></p>
<p>○第38回 感動作文コンクール</p> <p>&lt;テーマ&gt; 感動 タイトルは自由 感動していますか?心が動いた瞬間。自分から進んで行動にうつったこと。自分自身を見つめながら考えたこと…。その時の感動体験を、自分の言葉で文章に表していく</p> <p>&lt;応募&gt; 400字詰め原稿用紙3枚以内。濃くはつきりと書く。作品の1枚目の右肩に作品添付票を添付する。応募の際に、H.P.上の応募フォームからエントリーNo.の発行を行う。学校応募票にエントリーNo.と必要事項を記入し同封して、郵送する。個人応募の場合も学校へ連絡する事。 ※1、2、3、4、5、6、7、</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>参加賞あり</p> <p>入賞 賞状と 図書カード 1万円以下</p>	<p>10月1日(火)必着</p> <p>〒102-0075 東京都千代田区三番町6番地3 (公財)上廣倫理財団 「感動作文コンクール」係</p> <p>TEL 03-3261-8711 FAX 03-3261-8747 <a href="http://www.rinri.or.jp">http://www.rinri.or.jp</a></p> 
<p>○第57回おかねの作文コンクール</p> <p>&lt;テーマ&gt; 「おかね」に関するものであれば自由。 例①将来の夢の実現とおかねの関わり②私のおかねのルールやわが家の約束事③活きたおかねの使い方とは④ニュースにみるおかね</p> <p>&lt;応募&gt; 文字数:空白を含む1200字~2000字(参考文献・出典は含まず) 400字詰め原稿用紙(縦20字×横20行)又はパソコン原稿(1行20字詰め1枚につき30行以内)本文冒頭1行目作品タイトル2行目学校名、学年、氏名、3行目から本文を書く。日本語のみ。参考文献・出典(含インターネット)は全て作文の最終頁に必ず記入する。応募作品中該当箇所(○枚目○行目)毎に(書籍の場合①著者名②書籍名③出版社名④出版年⑤参照又は引用した頁。インターネットの場合①著者名②タイトル③URL④閲覧日)を記入する。各頁に頁番号を記載し右肩をホチキスで留める。かぎ括弧や出典の記載をせずインターネット等で入手した文章を書き写して作文を作成することは「盗用」とみなされてしまうことがあるので注意する。本人が記入した応募用紙を添付する。 ※1、2、3、4、5、6、7、8</p>	<p>中学生</p> <p>入賞 賞状と 図書カード 4万円以下</p> 	<p>9月15日(日)消印有効</p> <p>問合せ先 金融広報中央委員会 コンクール事務局 TEL 03-6265-6818</p> <p>送付先 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17 5F 毎日企画サービス 金融広報中央委員会コンクール事務局「おかねの作文」コンクール係</p> <p><a href="https://www.ron2024.jp/">https://www.ron2024.jp/</a></p>
<p>○第12回「今、あなたに贈りたい漢字コンテスト」</p> <p>&lt;テーマ&gt;「贈りたい漢字とメッセージ」 家族や恋人、友人や恩人、そして自分自身にあてて…日頃は言えない素直な気持ちを、漢字一字に託して贈ってみる</p> <p>&lt;応募&gt; 応募用紙に漢字を贈りたい相手とメッセージ(120字以内)を記入し、贈る漢字を一字決めて記入する。学校からの応募は、団体応募用返信ラベルを封筒に貼り(切手不要)郵送する。 ※1、3、4、5、6、7</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 賞状・副賞</p> 	<p>9月20日(金)必着</p> <p>〒605-8790 京都市東山区祇園町南側551番地(公財)日本漢字能力検定協会 「今、あなたに贈りたい感じコンテスト」係 TEL 0120-509-315</p> <p><a href="https://www.kanken.or.jp/kanji-contest/">https://www.kanken.or.jp/kanji-contest/</a></p>
<p>○第57回手紙作文コンクール</p>	<p>小学生</p>	<p>9月20日(金)消印有効</p>

<p>●はがき作文部門●絵手紙部門          &lt;テーマ&gt; 特定の相手に自分の体験したことや考えなどを伝える          &lt;応募&gt;          必ずはがきにかく。はがき面積の4割以上を絵のみが占める作品は絵手紙部門で応募する。応募用紙に必要事項を記入の上、作品の裏面に貼付する。</p> <p>●はがきコミュニケーション部門          &lt;テーマ&gt;「大切な相手」を思い浮かべて、伝えたい気持ちをかいて、おたよりの交換をする          &lt;応募&gt; はがきを作成し、投函する前にコピーを取る。はがきを投函し、相手から返事が届いたらコピーを取る。はがきのコピーを応募用紙に添付し必要事項を記入して応募する。          ※1、3、4、5、6、7</p>	<p>中学生          参加賞あり          入賞          賞状</p> 	<p>〒153-0064          東京都目黒区下目黒 2-20-20          第 8 千陽ビル 2F「第 57 回手紙作文          コンクール」事務局</p> <p>TEL 0120-536-493          TEL 03-3555-8239 はがきコミュニ          ケーション部門専用事務局</p> <p><a href="https://www.post.japanpost.jp/contest_text/tegamisakubun/">https://www.post.japanpost.jp/contest_text/tegamisakubun/</a></p>
<p>○令和 6 年度「わたしと年金」エッセイ</p> <p>&lt;テーマ&gt; 応募者ご自身やご家族との公的年金制度のかかわりなど、公的年金の大切さ、社会保障としての公的年金の意義など、公的年金に関するレポートを盛り込んだもの。</p> <p>&lt;応募&gt; 日本語で 1,000~2,000 文字程度。400 字詰め原稿用紙の場合は 3~5 枚、word 文書形式による場合は A4 版原稿(40 字×35 行)横書き 1~2 頁程度。          作品用紙の裏に、氏名、氏名ふりがな、年齢、住所、電話番号、職業または所属(会社名、学校名等)を明記する。          ※1、4、5、6</p>	<p>中学生          入賞          賞状          記念品</p> 	<p>9 月 9 日(月)消印有効</p> <p>郵送のみ〒168-8505          東京都杉並区高井戸西 3-5-24          日本年金機構 相談・サービス推進          部情報提供推進グループ「わたし          と年金」担当</p> <p>TEL 03-5344-1100</p> <p><a href="https://www.nenkin.go.jp/info/torikumi/nenkin-essay/20240603.html">https://www.nenkin.go.jp/info/torikumi/nenkin-essay/20240603.html</a></p>
<p>○第 4 回「お気に入りの一冊をあなたへ 読書推せん文コンクール」</p> <p>おすすめしたい本の「何が気に入っていて」「誰に何を伝えたいのか」を自分の言葉で書く。          対象図書には詩集・図鑑・写真集・マンガ、出版された印刷書籍を電子ファイル化した電子書籍 も含む。          対象外:教科書・副読本・テキスト類、新聞、雑誌(別冊付録含む)・パンフレット、及び日本語以外で書かれた図書。          &lt;応募&gt; 専用原稿用紙を使用する事。250~300 字程度。本の題名、出版社名、すすめたい相手を必ず記入する。日本語で書かれた自筆のものに限る。コピー、ワープロソフトは使用不可。自筆で書けない場合は代筆可(理由を添える)。一冊の本に対して一人一遍。          1 名で応募する場合は個人応募とする。学校応募の場合は、電話、FAX 又は H.P より、団体応募用紙等を請求する。          ※1、3、4、5、6、7</p>	<p>小学生          中学生          入賞          賞状          図書カード</p> 	<p>9 月 13 日(金)消印有効</p> <p>(公財)博報堂教育財団</p> <p>〒703-8790          日本郵便株式会社 岡山東郵便          局 私書箱 18 号 お気に入りの一          冊をあなたへ読書推せん文コンクール          事務局</p> <p>TEL 0120-564-772</p> <p><a href="https://www.hakuhodofoundation.or.jp/okiniiiri/">https://www.hakuhodofoundation.or.jp/okiniiiri/</a></p>
<p>○ 第 43 回全国中学生人権作文コンテスト</p> <p>日常の家庭生活、学校生活、グループ活動あるいは地域社会との関わりなどの中で得た体験等を通じて、基本的人権の重要性、必要性について考えたことなどを題材にして作文にする</p> <p>&lt;応募&gt; 題名(自由)、学校名、学年、氏名(ふりがな)を明記する。文字数は本文 400 字詰め原稿用紙 5 枚以内。外国語や点字録音テープ等で作文を作成した場合には、400 字詰め原稿用紙 5 枚以内の翻訳文等をつける。手書き、パソコン等での作成いずれも可。応募作品には氏名等の記入が必要だが、あらかじめ申し出があれば、非公表にすることができる。          ※1、4、5、6</p>	<p>中学生          参加賞          あり          入賞          賞状          優秀作品は          全国中央          大会に提出          される</p>	<p>9 月 2(月)17 時必着</p> <p>法務省・人権擁護委員会連合会          逗子市人権擁護委員会</p> <p>送付先          〒249-8686          逗子市逗子 5-2-16          逗子市役所 3F 市民協働課          TEL 046-873-1111</p> <p><a href="https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken111.html">https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken111.html</a></p>
<p>○令和 6 年度山火事予防ポスター用原画・標語募集</p>	<p>中学生</p>	<p>10 月 1 日(火)消印有効</p>

<p>&lt;テーマ&gt;山火事を予防するという趣旨・目的に合ったもので、山火事の恐ろしさ、山火事の予防や森林の大切さを呼びかけるもの</p> <p><b>【原画の部】</b>  &lt;応募&gt;用紙:画用紙四ツ切(縦約 54 cm 横約 39 cm)とし、縦向きに使用(横向き使用は不可)着色:ポスターカラー等で色数については制限しない。必ず手描きであること。原画には「山火事予防」の五文字を必ず一回入れ、他の文字は使わない。作品裏面に応募者の学校名、学校所在地、学年、氏名(ふりがな)を必ず記載する。送付の際は、「別紙 1 山火事予防ポスター用原画応募票」に必要事項を記載して添付し、作品を丸めたり、折ったりしない。</p> <p><b>【標語の部】</b>  &lt;応募&gt;送付の際は「別紙 2 山火事予防ポスター用標語応募票(中学生・高校生用)」に必要事項を記載し送付する。  ※1、2、3、4、5、6、7、標語のみ 8</p>	<p>入賞 賞状 記念品</p> 	<p>(一財)日本森林林業振興会  〒112-0004  東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル 6F(一財)日本森林林業振興会 業務部</p> <p>TEL 03-3816-2471  FAX 03-3818-7886</p> <p>標語のメールでの送付先  e-mai:yamakaji@center-green.or.jp</p> <p><a href="http://www.center-green.or.jp/">http://www.center-green.or.jp/</a></p>
<p>○第 20 回 環境フォト・コンテスト「わたしのまちの〇と×」</p> <p>自分の視点で「〇」と「×」の写真を撮影する  &lt;応募&gt;  ①写真を 2L サイズ相当(12~13cm×17~18cm 以内)にプリントする。近くのカメラショップや家電量販店、コンビニエンスストア、自宅のプリンターなどでプリントする。(コピー用紙ではなく写真用紙でのプリントを推奨)  ②「〇」と「×」の写真を組み合わせ、二枚一組で応募写真貼付シートに貼る。③撮影した写真に対する自分の考えを(×をどのように変えていけるかについても)コメント欄に 200 字以内で書く。他に名前など必要情報を書く。  カラー、モノクロ可。デジタルカメラ、スマートフォン、フィルムカメラ不問。デジタルカメラの撮影は可能な限り高画質モードで撮影。(推奨 300 万画素以上で 2048×1536 ピクセル以上)。作品は 2023 年以降に応募者本人が日本国内で撮影したものに限り。人物を撮影の場合は、肖像権侵害などを避けるために、必ず被写体本人の承諾を得る。必ず郵送(ゆうパック可)で応募する。撮影する時は個人や団体・企業などを特定する表示やマークが入った写真は避ける。入賞作品の著作権は撮影者にあるが、使用権は主催者に帰属する。 ※1、3、4、6、7</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>学校団体 応募者全員 に参加賞 あり</p> <p>入賞 表彰状と 図書カード 副賞</p>	<p>9 月 30 日(月)消印有効</p> <p>出光興産(株)</p> <p>送付先(郵送・ゆうパックのみ)  〒115-8691  東京都北区赤羽郵便局私書箱 48  号「環境フォト・コンテスト」事務局</p> <p>問合せ先  出光興産(株)お客様センター  TEL 0120-132-015</p> <p><a href="https://www.idemitsu.com/jp/enjoy/kids/photo/">https://www.idemitsu.com/jp/enjoy/kids/photo/</a></p> 
<p>○第 32 回「一筆啓上賞」日本一短い手紙</p> <p>&lt;テーマ&gt; 「願い」  確かなメッセージを伝える 1~40 文字までの手紙形式であること。</p> <p>&lt;応募&gt; あて先(本人も含めて誰(事・物)でも可)を必ず明記する。表現方法は自由、漢字は読みにかかわらず 1 文字と数え、句読点や括弧も文字数に含める。難読漢字にはふりがなをつけること。応募用紙又は便箋内に、住所・氏名・年齢・学校名・学年・電話番号を明記する。</p> <p>※1、3、4、5、6、7</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 賞状と 賞金又は 記念品</p>	<p>10 月 18 日(金)消印有効</p> <p>福井県坂井市・(公財)丸岡文化財団  〒910-0298  福井県坂井市丸岡町霞町 3-10-1  一筆啓上賞「願い」係</p> <p>TEL 0776-67-5100  FAX 0776-67-4747</p> <p><a href="https://maruoka-fumi.jp/">https://maruoka-fumi.jp/</a></p>
<p>○第 73 回神奈川県統計グラフコンクール</p> <p>統計知識の普及と統計の表現技術の向上を目的に、統計グラフを募集する。</p> <p><b>【第 1 部】</b>小学 1、2 年生<b>【第 2 部】</b>小学 3、4 年生  自分で観察・調査したもの</p> <p><b>【第 3 部】</b>小学 5、6 年生<b>【第 4 部】</b>中学生  自分で観察・調査したもの・外部資料を利用したもの</p> <p><b>【パソコン統計グラフの部】</b>:グラフ部分をパソコンで作成したもの</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>1 作品につき 5 人までのグループ可</p> <p>入賞</p>	<p>神奈川県統計センター統計管理課</p> <p>学校応募送付先  9 月 3 日(火)17 時必着  〒249-8686  逗子市逗子 5-2-16  逗子市役所 3F 総務部総務課  046-873-1111</p>

<p>&lt;応募&gt;          グラフ作成の留意点は H.P を必ず参照すること。仕上げ寸法は 72.8cm×51.5cm(B2 判)サイズ厳守。サイズ以内なら貼り合わせ可。2枚以上の「シリーズもの」は不可。応募資格の異なる児童及び生徒の合作は、年齢の高い方の部門に応募。          ゆるきゃらや五輪マークなど応募者以外の第三者が作成したイラストや写真等の使用は禁止。紙質、色彩は自由。裏面の板張り(パネル仕上げ)や表面のセロハンカバーなどはしない。「応募作品裏面貼付用紙」に必要事項を記入し貼付する。自分で観察及び調査した場合は、別紙として「観察及び調査の記録」を必ず付ける。外から資料を得た場合は、別紙として参考にした「取材資料」を必ず添付する(添付方法はH.Pを参照の事) ※1、3、5、6、7</p>	<p>賞状</p>	<p>個人応募先          2024年9月6日(金)必着          〒221-0835          横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2          かながわ県民センター5階 神奈川県統計センター          TEL 045-312-1121 内線 2514          FAX 045-313-7210   <a href="http://www.pref.kanagawa.jp/docs/x6z/tc10/gurakon.html">http://www.pref.kanagawa.jp/docs/x6z/tc10/gurakon.html</a></p>
<p>○令和6年度3R促進ポスターコンクール</p> <p>&lt;テーマ&gt; 「3R」廃棄物等のリデュース(Reduce)、リユース(Reuse)、リサイクル(Recycle) 3Rとは異なったテーマでの応募は無効</p> <p>&lt;応募&gt; サイズ: 四つ切画用紙(380mm×540mm)又はB3版(364mm×515mm)のみ。作品は手描きとし、パソコン等を使用した作品、立体性のある作品(糊等を使用して貼りつけたもの、切り絵等)は無効とする。また英語のつづり間違い、誤字等なども無効とする。別紙様式(応募用紙)に必要事項を記入の上作品の裏面に貼付する。作品は折ったり丸めたりしないこと。 ※1、3、5、6</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 賞状</p>	<p>9月5日(火)17時必着          環境省・3R活動推進フォーラム           送付先 〒249-8686          逗子市逗子5-2-16          逗子市役所2階 資源循環課          046-873-1111   <a href="https://3r-forum.jp/activity/poster/index.html">https://3r-forum.jp/activity/poster/index.html</a></p>
<p>○第28回図書館を使った調べる学習コンクール</p> <p>&lt;テーマ&gt; 自由。身近な疑問や不思議に思うこと、興味があることなど、見る・聞くなどの体験や、実地調査なども取り入れながら、どのように調べていったのか、その結果何がわかったか、自分の考えたことをまとめる。</p> <p>&lt;応募&gt;          小学生: B4 サイズ(八つ切り画用紙サイズ可)まで。中学生: A4 サイズまで。模造紙等にまとめた作品は、必ず規定サイズに折り畳むこと。本文頁は1~50頁まで。表紙・目次・資料集・参考・引用文献一覧は含まず。調べたときに利用した資料の情報と図書館名のリストを必ず巻末に付ける。パソコンの出力紙での応募の場合は文字サイズ11ポイント以上1頁の文字数は1000文字を目安にする。コピーでの応募可。          ※1、2、3、4、5、6、7</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>こどもと大人の部 小学生と大人</p> <p>入賞 賞状 図書カード</p> <p>参加賞あり</p>	<p>9月9日(月)~10月7日(月)必着          (公財)図書館振興財団           〒112-0002          東京都文京区小石川5-2-2 明日香ビル(公財)図書館振興財団コンクール応募係           TEL          03-3868-8745     <a href="https://concours.toshokan.or.jp/">https://concours.toshokan.or.jp/</a></p>
<p>○第11回 全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクール</p> <p>&lt;テーマ&gt; 障がいのある方とふれあって ~わたしにとっての障がい福祉~</p> <p>&lt;応募&gt; テーマに沿ったタイトルを付けること。原稿用紙: 市販のB4サイズ 400字詰め縦書き(20×20字)。小学生は1200字以内、中学生は1600字以内とする。原稿用紙の1枚目には、必ず作文のタイトル、氏名、学校名、学年を記入する。原則として応募する本人の自筆に限る。難しい場合は事前に日本知的障害者福祉協会事務局まで相談する。1作品毎に必要事項を記入した応募票Aを添付し、原稿用紙とともに右上端をホチキスでとめる。学校は記入済みの応募票Bを同封して送付する。          ※1、2、3、4、5、6、7</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>参加賞 文具等</p> <p>入賞 賞状と 図書カード</p> 	<p>9月20日(金)消印有効          (公財)日本知的障害者福祉協会          問い合わせ先 03-3438-0466           送付先          〒221-0825          横浜市神奈川区反町3-17-2          神奈川県社会福祉センター5階          神奈川県知的障害施設団体連合会          TEL 045-316-5610   <a href="http://www.aigo.or.jp/sakubun/">http://www.aigo.or.jp/sakubun/</a></p>
<p>○第74回 “社会を明るくする運動”作文コンテスト</p> <p>&lt;テーマ&gt;</p>	<p>小学生 中学生</p>	<p>9月6日(金)12時必着          法務省 保護局更生保護振興課</p>

<p>“社会を明るくする運動”の趣旨を踏まえ、日常の家庭生活、学校生活の中で体験した事を基に、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて、考えたこと、感じたことなどを題材とする。</p> <p>&lt;応募&gt; 400字詰め原稿用紙3～5枚程度。題名・学校名・学年・氏名(ふりがな)を必ず明記すること。パソコン等を利用して作成する場合は、1枚当たりの文字数を400字に設定する。 ※1、4、5、6</p>	<p>参加賞あり 入賞 賞状と 記念品</p> 	<p>地域活動推進係(03-3580-4111)</p> <p>送付先 〒249-8686 逗子市逗子 5-2-16 逗子市役所 3F 市民協働課 TEL 046-873-1111</p> <p><a href="https://www.moj.go.jp/hogo1/kous_eihogoshinkou/hogo01_00027.html">https://www.moj.go.jp/hogo1/kous_eihogoshinkou/hogo01_00027.html</a></p>
<p>○令和6年度「税の標語」募集</p> <p>&lt;テーマ&gt;税(消費税に限定しない)に関するもの。 形式は俳句や川柳調の五・七・五にこだわることなく自由。短歌調のように長くなっても可。</p> <p>&lt;応募&gt; 応募用紙に、応募標語・応募者氏名(ふりがな)・学校所在地・学校名・学校電話番号・学年を記入する。学校でとりまとめ、郵便又はメール(エクセル形式)で送る。 ※1、4、6、8</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 賞状と 記念品</p>	<p>9月10日(火)必着</p> <p>神奈川県間税会連合会 〒211-0005 川崎市中原区新丸子町 741 番地 駅前ビル 4階</p> <p>TEL 044-711-1225</p> <p>e-mail yokominami@kanzeikai.net</p>
<p>○令和6年度世界エイズポスターコンクール</p> <p>&lt;テーマ&gt; 一人ひとりがHIV感染予防に取り組むことを訴えるもの。HIV陽性者・エイズ患者への理解と支援を呼びかけるもの。HIV検査の受検を呼びかけるもの、など。今年の「世界エイズデー」キャンペーンテーマを反映させる場合は趣旨を十分に理解した上で文言を変えずに使用する。過去のテーマの使用は不可。 キャッチコピーはできるだけ「エイズ」「AIDS」「HIV」(大文字)のいずれかを入れる。エイズへの理解と支援の象徴レッドリボン(赤色)。エイズ予防情報サイト内からダウンロードしたレッドリボンの画像の使用可。</p> <p>&lt;応募&gt; サイズ: 四つ切画用紙(縦 540mm×横 380mm)又は B3 判(縦 515mm×横 364mm)の縦向きとする。コンピューターグラフィックス作品も同サイズで印刷する。作品は平面のものに限る。誤字脱字に注意する。「応募用紙」(別紙様式)に所定の事項を記入し、作品裏面に貼付する。折りたたんだり丸めたりせず、郵便又は宅配便にて送付。※1、2、3、4、5、6</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 賞状と 副賞</p>	<p>9月3日(火)消印有効</p> <p>(公財)エイズ予防財団</p> <p>送付先 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-35-5-504(オフィス 30)(株)アドメディア内 「世界エイズデーポスターコンクール」</p> <p>TEL 03-3527-2020</p> <p><a href="https://api-net.jfap.or.jp/edification/aids/poster2024.html">https://api-net.jfap.or.jp/edification/aids/poster2024.html</a></p>
<p>○第12回かながわ「いのちの授業」大賞</p> <p>学校や家庭、地域での「いのちの授業」を受けて、いのちについて学んだ内容や感じたことや考えたことが書かれた作文。書ききっかけになった、「いのちの授業」実践者(教職員・外部講師・保護者・親戚・地域の指導者・ボランティアなどの大人等)がいること。「いのちの授業」はR5年9月1日以降に行われたものであること。</p> <p>&lt;部門&gt; ①【学校の部】学校において受けた「いのちの授業」 ②【家庭・地域の部】家庭や地域において受けた「いのちの授業」 ③【ともに生きる社会かながわ憲章の部】学校・家庭・地域において「ともに生きる社会かながわ憲章」について学び考えたこと</p> <p>&lt;応募&gt; 字数制限なし。サイズは自由。学校の作文用紙や市販の作文用紙可。片面印刷で作文用紙は綴じずに頁を記載する。所定の応募用紙に必要事項を明記し添付する。※1、3、4、5、6、7、8</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>参加賞あり</p> <p>入賞 賞状 図書カード</p> 	<p>9月13日(金)必着</p> <p>〒231-8588 横浜市中区日本大通1 神奈川県教育委員会子ども教育支援課「いのちの授業」大賞事務局</p> <p>TEL 045-210-8292</p> <p>e-mail: (pdfファイルで添付し応募) inochi4027@pref.kanagawa.lg.jp</p> <p><a href="http://www.pref.kanagawa.jp/docs/v3p/cnt/f417796/p863252.html">http://www.pref.kanagawa.jp/docs/v3p/cnt/f417796/p863252.html</a></p>
<p>○弁当の日おいしい記憶のエピソード募集</p> <p>弁当作りや料理に取り組んだ自分の体験をもとに自由に作文に</p>	<p>小学生 中学生</p>	<p>9月1日～11月30日(土)消印有効</p>

<p>して、写真または絵を添える</p> <p>&lt;応募&gt; 作文の文字数の目安 小学1、2年生:400字 3、4年生:600字 5、6年生:800字 中学生:800~1000字 応募作品は日本語のみ。絵または写真と作文を必ずセットで応募すること。指定の応募票をH.Pよりダウンロードし、同封して送付する。コピーでの応募可。</p> <p>※1、3、4、5、6、7、8</p>	<p>参加賞あり</p> <p>入賞 図書カード 2万円以下</p> 	<p>(株)共同通信社 〒105-7208 東京都港区汐留メディアタワー 8F (株)共同通信社「弁当の日」おいしい記憶のエピソード募集 係 TEL 03-6252-6031</p> <p>メールでの応募先 obento-episode@kyodonews.jp</p> <p><a href="https://habatake.kyodo.co.jp">https://habatake.kyodo.co.jp</a></p>
<p>○第19回 アイテム写真コンテストはたらくがた</p> <p>&lt;テーマ&gt; 自分の身のまわりで働く大人の姿を撮影する</p> <p>&lt;応募&gt; 専用応募用紙に必要事項を記入し、写真を貼りつけて応募する。写真はフィルム/デジタル共にL判(89mm×127mm)にプリントしたもの。2023年10月以降に応募者が撮影した未発表のもの(入賞発表時に印刷物、WEBでの掲載をしていないもの)。一人5点まで応募可</p> <p>&lt;注意&gt; 必ず、写る方に撮影と応募の許可を頂く事。入賞候補者は原稿を提出するので、デジタルデータ・フィルムは入賞の発表時まで必ず保管する。学校からの応募の際は、応募者リストも送付する。H.Pからのweb応募可。入賞作品の著作権は撮影者に帰属するが、受賞後5年間は主催者が優先使用する。</p> <p>※1、3、4、6、7、8</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>参加賞 オリジナルエコ バッグ</p> <p>入賞 賞状と 図書カード 5万円以下</p> <p>企業賞 あり</p>	<p>9月10日(火)消印有効</p> <p>(株)アイテム 〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-4-10 アイテム本社ビル 9F アイテム写真コンテスト事務局 TEL 0120-938-989</p> <p>e-mail photocontest@aidem.co.jp</p> <p>H.Pからの応募</p>  <p><a href="https://www.aidem.co.jp/csr/photocontest/">https://www.aidem.co.jp/csr/photocontest/</a></p>
<p>○敬老の日発祥のまち 多可町 第35回おじいちゃんおばあちゃん子ども絵画展</p> <p>おじいちゃん、おばあちゃんを自由に表現する</p> <p>&lt;応募&gt; 画材:画用紙四つ切り(54cm×38cm)クレパス、水彩絵の具など。作品には文字を入れない。指定の「応募票・名札」に必要事項を記入し、作品の中央下部に貼り付ける。名札はそのまま展示作品の名札になる。(ハンドルネーム可)作品の裏面に「学校園・教室名票」を貼付する。「出品表」と「出品名簿」を同封し送付する。</p> <p>全応募作品は多可町H.Pに掲載する。(10月~1月中旬頃予定)</p> <p>※1、2、3、6、7</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>参加賞あり</p> <p>入賞 賞状 図書カード</p> 	<p>9月9日(月)必着</p> <p>兵庫県多可郡多可町教育委員会 子ども未来課 TEL 0795-32-2385 FAX 0795-32-4318 e-mail:kodomo@town.taka.lg.jp</p> <p>送付先 〒679-1106 兵庫県多可郡多可町中区高岸 425-6 多可町中児童館「おじいちゃんおばあちゃん子ども絵画展事務局」</p> <p><a href="https://www.town.taka.lg.jp/category_guide/detail/id=26931">https://www.town.taka.lg.jp/category_guide/detail/id=26931</a></p>
<p>○令和6年度交通安全ファミリー作文コンクール</p> <p>&lt;テーマ&gt; 自分の家庭、学校、職場、地域等において、交通安全について考え、話し合った内容や、その結果実行していることなどを作文に書いて応募する。</p> <p>&lt;応募&gt; 必ず内容にふさわしい題名を付ける。字数:1200字(400字詰め原稿用紙3枚)程度。ただし小学1-2年生:400字以上、小学3-6年生:800字以上であれば可。原稿用紙の1行目に「題名」2-3行目に「学校名・学年」「氏名」を記入する。(文字数に含まない)応募票に必要事項を明記し、原稿用紙の最終頁の裏に添付して送付する。電子メール応募の場合は、ワード形式で1枚当たり縦書き20字×20行で作成する。応募票を添付し、メールの件名</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 賞状 図書カード</p> 	<p>9月13日(金)消印有効</p> <p>警視庁、(一財)全日本交通安全協会他</p> <p>送付先 〒140-0002 東京都品川区東品川 4-12-1 品川シーサイドサウスタワー 12F(株)オーエムシー内「交通安全ファミリー作文コンクール係」 TEL 03-6810-1072 e-mail sakubun2024@omc.co.jp</p>

<p>は「交通安全ファミリー作文の応募」で送信する。 ※1、2、3、4、5、6、8</p>		<p><a href="https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/sakubun/index.html">https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/sakubun/index.html</a></p>
<p>○未来をつくる子どもたちの作文コンクール 2025</p> <p>&lt;テーマ&gt; あなたが認知症の人について感じたこと</p> <p>&lt;応募&gt; 作文は 400 文字以内。応募用紙に応募者本人が作品を書く。タイトル・作文・応募者氏名・ふりがな・学年・連絡先住所・電話番号を記入し、郵送で応募する。</p> <p>※1、2、3、4、5、6</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 賞状 副賞</p>	<p>11月29日(金)必着</p> <p>(一社)日本認知症ケア学会</p> <p>〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-1-1 (株)ワールドプランニング内 (一社)日本認知症ケア学会事務センター TEL 03-5206-7431 <a href="https://ninchisyoucare.com/news/sakubun.htm">https://ninchisyoucare.com/news/sakubun.htm</a></p>